

議会報告

日本共産党交野市議員団

かたの民報

No. 1752
2022年2月発行
交野市役所内 日本共産党控室
私部 1-1-1
☎ 072-892-0121 (内線 301)

市会議員

藤田 まり

私部西 2-16-13-310
☎ 072-397-3027



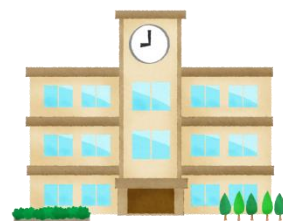
なんでも
お気軽に
ご相談ください。



12月議会

一中校区 施設一体型小中一貫校

約74億円の税金使う事業の業者の決め方 本当にこんな決め方でいいのか!?



入札の結果

事業名：(仮称) 交野市立交野みらい学園施設一体型小中一貫校整備事業
事業者選定方法：総合評価落札方式制限付一般競争入札
事業実施方法：基本設計先行型デザインビルド (DB方式)
予定価格： 7,493,475,000円 (税込)
低入札調査基準価格： 5,951,000,000円 (税抜)
契約金額： 7,470,100,000円 (税込)
落札率： 99.688% (応募は1者のみ)
契約相手：戸田建設・石本建築事務所・シードコンサルタント特定建設工事共同企業体

※総合評価落札方式・・・従来の入札のように価格だけを見て判断し「安かろう悪かろう」とならないよう、「価格+品質」を総合的に評価し、点数化した上で最も高い得点を得た参加者が落札者となる仕組み。

※基本設計先行型デザインビルド(DB方式)・・・2021年2月に石本建築事務所が作成した基本設計書をもとに、その後の実施設計や施工を一括で業務委託する方式。
※一般的には落札率が95%を超えるものは、「談合を疑え」と言われている。

12月議会では、長宝寺小学校と交野小学校・第一中学校を統廃合し、施設一体型小中一貫校を建設する『実施設計+施工(解体撤去・建築)など』の工事請負契約についての審議採決が行われました。

日本共産党は、**①競争性が十分に発揮されておらず、適正な価格に抑えられていない。**
②業者選定において、透明性・公正性・的確性が十分に確保されていないと判断し、「入札のやり直し」を求めて反対しました。



どこが問題なの?

POINT① 競争性が十分に発揮され、適正な価格に抑えられているか?

《例》長宝寺小学校における小学校統合校舎整備(既存校舎の改修工事)では・・・
●入札に参加した業者は、5者 ●落札率は84.2%
結果、予定していた価格よりも約3000万円安く、事業実施がされました。

なぜ1者しか参加しなかったのでしょうか・・・?

～基本設計事業者も入札参加可能に～

令和2年7月に事業手法の検討のために実施した「民間事業者サウンディング調査」では、他の民間事業者から参加のための条件として「入札の公平性の確保のため、基本設計担当企業は入札に参加できないようにしていただきたい」などの意見が出されており、報告書の【競争環境の構築】では、「本事業の応募者として基本設計担当企業を参入することは想定していない」と記述されました。

しかし!!

この12月議会で請求した同じ資料をみると・・・
同じ報告書なのにも関わらず【競争環境の構築】のところが「本事業の応募者として基本設計担当企業を排除することは想定していない」と書き換えられていました。
(市は「誤記だった」と答弁)

基本設計の担当企業も建設工事の入札に参加可能としたことで、他の業者の参加意欲が失われたことが考えられます。(実際に、基本設計業者を含む企業体が落札)

POINT② 業者選定は、透明性・公正性・的確性が十分に確保されているか?

～日本共産党はこう考えます～

① **総合評価落札方式審査委員会が適切に実施されたか**
入札の審査委員会では、現在も継続中の「星田駅北地区まちづくり事業」の主要部署の部長が委員となっています。今回落札した企業がこの区画整理事業の業務代行者でもあるという関係性から、委員会の透明性・公正性に欠けると判断しました。

② 審査結果は妥当なのか

今回審査を受けた企業グループには基本設計担当企業が参画しているにも関わらず、評価点100点満点中、たった25.8点しか取れていない事実を持つ的確性に欠けると判断しました。

入札価格に関する得点 0.52点/50点
審査項目の加点審査の得点 25.28点/50点

採決の結果	共産党			公明党			維新の会			市民クラブ		会派無所属			
	皿海	藤田	北尾	三浦	友井	中谷	臼口	岡田	伊崎	野口	久保田	松村	山本	松本	片岡
工事請負契約の締結について (交野みらい学園施設一体型小中一貫校整備事業)	×	×	×	○	○	○	○	○	○	議長	○	×	×	退席	○